



地域の防災に力

三原地域本部は3月11日、地域の消防団活動及び、防災に積極的に協力し、消防団協力事業所の認定基準に適合していることが認められ、三原市消防本部より「総務省消防庁消防団協力事業所表示証」が交付されました。今後も地域の防災力の充実強化に努めます。



▲三原市消防本部の宮里誠警防課長(右)とJAひろしま三原地域本部の庫元勉統括部長(左)



▲「広島わけぎ」の生育を確認する余頃部会長



「広島わけぎ」ブランドを守る

JAひろしま三原わけぎ部会の余頃悦男部会長(83)は、三原市の木原地区で有機質肥料での土づくりにこだわり、「広島わけぎ」を栽培しています。土壌状態を見極めながら水管理を徹底し、50年以上続く地域のブランドを守ります。

余頃部会長は、ワケギ栽培に携わって64年のベテラン。会社員の傍ら、実家のワケギ農家を継ぐため代々伝わる栽培方法を学び、2000年から本格的に栽培を始めました。化学農薬を出来るだけ使わず、妻と2人で安全・安心なワケギを栽培し、12月下旬〜3月下旬と6、7月に合計約960kgを出荷します。

余頃部会長は、「JAや行政と協力しながら広島わけぎの魅力を発信し、認知度向上に努めながら産地を守っていく」と意気込みました。



移動金融車「ふれあい号」防犯訓練実施

久井中央支店で3月6日、三原警察署協力の下、移動金融車「ふれあい号」の防犯訓練を行ない、警察官やJA職員など10人が参加しました。

客を装った強盗犯が拳銃と刃物を向け、窓口で現金を要求する強盗事件を想定。職員は速やかに警察へ通報し、犯人の特徴や行方、当時の状況などを伝え、強盗犯への対応と利用者や職員の安全の確保を確認しました。



▲窓口の女性職員に拳銃を向ける強盗犯



地元小学生精米工程学ぶ

広島大学附属三原小学校2年生は、学校の敷地内40mの田んぼで米作りに取り組んでいます。2月29日、5月に植えた「あきさかり」の最終作業となるもみすりと精米を行ないました。

営農販売課の林康輝課長が、もみから精米にするまでの作業を説明。児童たちはすり鉢にもみを入れて軟式ボールでこすり合わせ、息を吹きかけてもみ殻を飛ばし、作業を楽しみました。出来上がった玄米を小型精米機で精米に仕上げ、作業を進めるごとに変化する米の色や感触などに歓声を上げました。



▲精米工程を学ぶ児童たち



水稲

代かき

代かきは土壌を細粒化することにより、漏水を防ぐ効果があります。また、有機物の分解による窒素の無機化を促進し、水稲の生育を進めます。

一方で、前作の稲わらが十分に腐熟していない状態では、土壌の還元化(酸欠)を過度に進め、水稲の生育に悪影響を及ぼす場合があります。

そのため、代かきは土壌中の酸素を残すように心掛け、作土全体を泥状にしないよう回数や深さなどを判断する必要があります。

粘土質の圃場ほど、浅く代かきするようによみましょう。

健全な水稲の生育には、表層(最大5cm)は細かく、下層は塊状で酸素を多く含む状態が有効です。

代かき時の基肥施用

基肥に使用する化学肥料の窒素は、畑状態が長く続くと、湛水後、窒素ガスに変化するため、水稲の窒素利用率が低下します。

特に、春先に土壌が乾いている状態では、基肥散布から湛水開始まで10日以上空くと窒素利用率は低下しやすくなります。

化学肥料を全層施肥する場合は、基肥散布後、なるべく早く耕起と湛水を行なうことが大切です。

代かき後の濁水流出防止

- 水田から代かき後の濁水が流出すると、肥料成分や分解されていない被覆肥料の殻なども共に流出することになるので、下流域の環境汚染につながります。
- 次の流出させないためのポイントを守り、環境負荷の低減に取り組みましょう。
- 畦畔からの漏水を防ぐため、あぜぬりの徹底やあぜシートを設置する。
- 水尻からの漏水を防ぐため、入水前に点検し、止水版をあぜより高く設置する。
- 水田からの排水を最小限にするために、入水までに田面の高低差をなくし、浅水(地面8割、水面2割)で代かきする。

落葉果樹

気温の上昇とともに生育は進んでいきます。発芽状況を確認し、芽かきや防除など管理を進めていきましょう。

晩霜害について

暖冬傾向で推移した場合、発芽や開花など生育が早まる場合があります。そのような状況の中、急激な温度低下に遭遇した場合晩霜害が発生します。晩霜害は、芽や花の枯死など生育や収量に大きく影響します。対策は、防霜ファンを設置や散水法などありますが、費用や労力がかかり難しいのが現状です。



晩霜害により枯れた芽

芽かき

落葉果樹の生育は、展葉など生育初期は貯蔵養分で賄われます。その

注意する病害虫

クワゴマダラヒトリ(ケムシ類)：雑食性で新芽や花を食害する。年によって多発することがある。早期発見に努め、見つけ次第捕殺する。



アブラムシ類：芽や葉の伸長や生育を抑制する。発生初期に防除する。

柑橘

新入社員や新入生など新しいことが始まる4月となりました。柑橘も新梢の伸長が始まり蕾もふくらみ始め新しいシーズンが始まります。植物の新緑も綺麗で過ごしやすい季節ですが花粉症の身にはつらい時期です。もう少しの辛抱ですが早く終わって欲しいですね。害虫も活発に活動を開始する時期です。しっかりと対策を行なっていきましょう。

摘蕾

蕾はふくらみ、この樹にどれくらい花が咲くかわかる時期になりました。着花過多は開花後に樹を弱らせる大きな原因となります。地道で時間を要する作業となりますが花が多い樹の樹勢維持にはとても有効な方法です。可能な範囲で行なってください。苗木などまだまだ樹冠拡大したい樹にも行ないましょう。

水稲に関する情報をお届けします！

LINE

メール配信サービス

家庭菜園

トウモロコシの栽培

土づくり

トウモロコシは水はけの悪い過湿な土壌を嫌うので、排水性が良く作土の深い土づくりが大切です。

種まきの2週間以上前に良質な堆肥(2kg/m²)と苦土石灰(100g/m²)を散布し深く耕しておきます。

基肥は種まきの1週間前に化成肥料(8-8-8)を(150g/m²)散布し、こちらも深く耕しましょう。

種まき

トウモロコシは同じ株の花粉より他の株の花粉の方が受粉しやすい「他家受粉作物」です。そのため1列よりも2列以上で植える方が受粉の確率が高まり、粒ぞろいが良くなります。また、違う品種が近くにあると交雑しやすいので作付けする品種は統一しましょう。

深さ3cm程のまき穴を作り1カ所3粒ずつの点まきした後、土をかぶせたつぶり水をやりましょう。



着花過多樹には是非摘蕾を！



訪花害虫対策

柑橘の開花は通常5月です。暖冬などの近年の温暖化で柑橘の開花も早くなってきていることは確かです。写真は昨年(2023年)の4月28日に撮影した普通温州の開花状況です。着花過多樹だったので開花が早かったこともありますが、撮影日の時点で満開となりミツバチとコアオハナムグリが訪花していることがわかります。今年の開花といっても咲き始めてみないとわかりませんが、4月下旬には開花期防除の準備は完了しておくようによみましょう。



令和5年4月28日撮影

間引き

1週間程度で発芽します。本葉3〜4枚になったら生育の良い1株を残して、他の株は根本からハサミで切り取ります。

追肥・土寄せ

追肥は、草丈50cm程度になった頃に化成肥料(8-8-8)を(50g/m²)施用します。その後、倒伏を防ぐ為しっかりと土寄せを行います。

除房

1株あたり2〜3個の雌穂がつきますが、実の入りや糖度の充実を図る為、一番上の雌穂に絹糸(芽しべ)が出てきた頃、それ以外の雌穂は取り除きます。



収穫

絹糸が出てから20〜25日後が目安です。絹糸が茶褐色になり、手で触ってみて先端まで膨らみがあるようなら収穫しましょう。収穫適期の幅は狭く、収穫が数日遅れるだけで品質が低下してしまうので注意が必要です。

▶ Information お知らせ

かがやき通信 女性部活動

2/19 意見交換会

女性部役員とJA役員が、JAの事業運営や今後の女性部活動について意見を交わしました。女性部の下久保幸子部長は、「これからもJAと協力し、積極的に地域に根差した活動に取り組みたい」と話しました。



3/6 女性セミナー閉講式



女性部員40人が参加し、「みんなで考えよう地域の防災」をテーマに研修会を行いました。グループに分かれて、ゲーム形式で発災状況に応じて被害を予想しながら行なうべき行動を考えました。

もっと! みはらニュース!

柑橘が出荷されました♪

3/6 はるか

果皮がレモンのような鮮やかな黄色で、酸味が少なくさわやかな風味が特徴です。見た目は酸っぱそうに見えますが、上品な甘みを持っています。



3/6 清見

果肉は濃いオレンジ色をしており、果汁を豊富に含んでいます。糖度が高めで程良い酸味があり、オレンジのような風味があります。



やさふれあい市場本郷店
リニューアル1周年祭

やさふれあい市場本郷店は3月9日、いつもご愛顧くださるお客様への感謝を込めて、リニューアル1周年祭を開きました! 会場では先着100名様に花苗をプレゼントし、米の特売やかんきつの詰め放題、女性部によるぜんざいの振る舞いなどを行ない、多くの来場者で賑わいました。



5月 お知らせカレンダー

※予定が変更する場合があります。ご了承ください。

【アグリセンターの休日】

三原 三原西 本郷 久井 鷺浦 せとだ 竹原

【年金相談会 開催時間】

10:00 ~ 16:00

【営業時間】

11月~3月 8:30~17:00
4月~10月 8:30~17:30

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
		本郷	三原	三原	三原						三原					年金相談会 幸崎支店		三原							三原					
		せとだ	本郷	三原西	三原西						三原西							三原西							三原西					
		竹原	せとだ	久井	本郷						本郷							本郷							本郷					
				鷺浦	鷺浦						久井							久井							久井					
				せとだ	せとだ						鷺浦							鷺浦							鷺浦					
				竹原	竹原						せとだ							せとだ							せとだ					
											竹原							竹原							竹原					

地域本部制度廃止に伴うご案内チラシに、一部誤りがありました。ATMコーナーの一時休止の対象ATMコーナーに「とれたれ元気市となりの農家店出張所」となっていますが、正しくは「とれたれ元気市となりの農家店出張所」でした。